

# しおさい通信

No. 53

平成28年11月号

多機能型事業所しおさい  
(就労継続支援B型・就労移行支援)

三崎：銚子市三崎町3-82 TEL：0479-23-9012

春日：銚子市春日町2058-1 TEL：0479-25-3475

HP：http://npo-new.org/

## 農産・水産まつり出店

10月23日(日)、銚子漁港第3卸売市場を会場にして、銚子農産まつり・銚子水産まつり(きんめだいまつり・まぐろフェア併催)が行われました。

今年は、惣菜系のドッグパンとパウンドケーキ、焼きそば、おにぎり弁当を持って行った他、焼きとうもろこし、フランクフルト、甘酒、しおさいの畑で収穫したさつまいもの販売も行いました。初めて試みた焼きとうもろこしとフランクフルト、そして甘酒の販売では、保温用に“ドーコン”と呼ばれるパン生地を発酵させる装置や焼き鳥用のグリル、カセットコンロ、IH調理器を持ち込んで販売しました。それが功を奏したのか、時々行列が出来て就労移行のメンバーが大忙しとなる場面もありました。

報道発表によれば、約4万人の来場者があったそうなので、今後はこういう形で行われていくものと思われます。でも今年はチーバくんが来なかったのが残念だったなあ～。



▲準備万端のパン販売ブース



▲接客、商品説明、販売▲



▲いらっしやいませ～！



▲会場を巡回して販売促進に努めました▲



▲休憩中の来場者



▲超大忙しの就労移行のメンバーと職員▲



▲行列に並ぶ来場者

## 黄色いレシートキャンペーン贈呈式

10月8日(土)、イオンモール銚子1階のイルカの広場において、2016年上期黄色いレシートキャンペーンの贈呈式が行われました。

贈呈式であいさつに立ったイオンモール銚子の松本ゼネラルマネージャーは「黄色いレシートキャンペーンは2001年から始まりまして、今年で16年になります。銚子では6年半前に始まりまして。毎回お話しさせて頂いていますが、銚子は非常に社会貢献意識が高く、イエローレシートの投函率も全国的に見ても高く、昨年は全国で第3位でした。今年については、売り上げ額では1番になれないので、投函率を1番にしようということで、31.5%を目標にして進めてきました。今年の途中経過ですが、3月から9月までの期間、銚子は全国で1位でありまして、投函率が33.2%です。2位の新潟の店が30.6%ですので2.6ポイントほど上回っています。この点につきましては皆様方に感謝を申し上げたいと思います。」と述べられました。

今回も多くの皆様のご支援により、23団体中10位の20800円の配分がありました。頂いたギフトカードで、事務用品、パン製造時に使用する調理器具、施設外就労用の清掃用具、災害備蓄用の水などを購入しました。今後ともよろしくお願ひ致します。



▲贈呈式後の記念撮影



## 銚洋祭出店

10月29日(土)、千葉県立銚子特別支援学校の文化祭「第32回銚洋祭」に出店しました。

食堂で行われた外部団体による販売にはしおさいの他、なずな工房(東庄町)やみんなの家(旭市)、ハミングハウス(神栖市)が出店しており、お菓子やパン類は、すべてが“競合相手”という状況で、ちょっと苦労しました。それでも、2時間ほどでほぼ完売することが出来ました。



▲置物のぬいぐるみ



▲お客様を待つばかりです



▲ありがとうございます



▲シフォン、クッキー、パウンドケーキ



▲布製品

### ～編集後記～

平成26年10月号の編集後記でも紹介した、銚子電鉄の君ヶ浜駅にいて“駅猫”として猫好きの市民や観光客に愛されていたきみちゃんが、今年の8月26日に天国へ旅立ったことを、先月下旬、地元日刊紙に掲載された「メモリアルプレートを設置する」という記事を見て初めて知り、ちょっとしたショックを受けました。以前は頻りに様子を見に行っていたのですが、今年の春頃から足が遠ざかっていたので残念で仕方がありません。死因は中枢神経障害とのことで、目に障害があった上に、元々鼻も悪かったのだ、近くの畑でまいた農薬を吸ってしまったのではないかとされています。差し出した手をザラザラの舌で舐めてもらえなくなってしまったのは寂しいですが、しおさいに入職する前年、あの3.11の瞬間、きみちゃんと一緒にいたのは私だけだったというのが貴重な思い出となりました。

